

令和6年7月25日からの大雨災害に関する 復旧・復興の取組み状況について

1 公共土木施設の災害復旧工事（県工事分）の施工状況（7月22日時点）

庄内総合支庁管内における災害復旧工事の発注状況

項目	災害査定 金額	箇所数	うち契約済	
			箇所数	契約率
道路関係	約20億円	51	37	72.5%
河川砂防関係	約51億円	121	50	41.3%
計	約71億円	172	87	50.6%

(荒瀬川改良復旧工事含まず)

【主要地方道菅野代堅苔沢線の復旧状況】

道路脇斜面の法面工事をを行い、復旧が完了しました。



【一般国道344号の復旧状況】

管内の全延長約28kmのうち、22箇所が法面崩落や路肩欠損により被災。順次工事を発注し、早期の復旧に努めています。



2 荒瀬川の改良復旧状況

改良復旧に向けて、護岸や橋の設計を実施中。また、川の流に支障となる川底等に堆積した土砂や壊れた橋の撤去工事を発注し、順次作業を行っています。



◀ 河道掘削状況 ▶



3 農地・農業用施設の災害復旧工事の施工状況（7月15日時点）

庄内総合支庁管内における農地・農業用施設の復旧状況

項目	復旧状況
農地	約8割で復旧完了
農業用施設	約7割で復旧完了

【災害復旧工事（県営）の施工状況】

草薙頭首工管理道路	実施設計中。復旧工事は9月に発注予定
北楯大堰用水路	復旧完了（5月29日） 山腹法面の安定を図るため植生回復の工事を実施（7月契約締結）

北楯大堰用水路 災害復旧工事の施工状況



被災時



完成



山腹法面工事箇所

【災害復旧工事（受託県営）の施工状況】

農地等（酒田市） すもだいの地区 ・李代地区 ・前田地区 ・常禅寺地区	復旧工事に着手済 予定工期は令和8年3月末まで
片倉頭首工（庄内町）	実施設計中。復旧工事は9月発注予定



李代地区 流木撤去(R7.7.24)

4 営農支援

(1) 大沢地区

- 大沢地区農村RMO「大沢わぐわぐ未来協議会」の農地部会では、遊休農地を活用して「マコモタケ」の試験栽培に取り組んでおり、5月26日に定植が行われ、現在順調に生育しています。
- 酒田農業技術普及課では、作付農地の選定、土壌分析による施肥指導、生育期のは場巡回による栽培管理指導等を実施して、「マコモタケ」の安定生産を支援しています。



酒田市下青沢 (R7.7.24)

(2) 刈屋地区

- 刈屋地区では、なし園地40haのうち8haが棚上までの浸水被害を受けましたが、その後の復旧作業もあり、今年は約36haで栽培が行われています。
- 酒田農業技術普及課とJA庄内みどりが連携し、災害による生育への影響について花芽の数や枝の伸び、葉色等を調査しながら、受粉対策、枝の管理や病害虫対策等の指導を行っています。
- 現在の生育状況は、春先の低温の影響で着果量はやや少なかったものの、おおむね順調に生育しており、8月下旬には収穫が始まる予定です。



担当	総務課防災安全室 室長補佐	池田 誠司	電話：0235-66-4791
	農村計画課 国営事業対策主幹	佐藤 忠義	電話：0235-66-5542【3】
	酒田農業技術普及課 課長補佐	清野 仁	電話：0234-22-6521【4】
	建設総務課 副主幹(兼)課長補佐	大川 哲	電話：0235-66-5723【1~2】